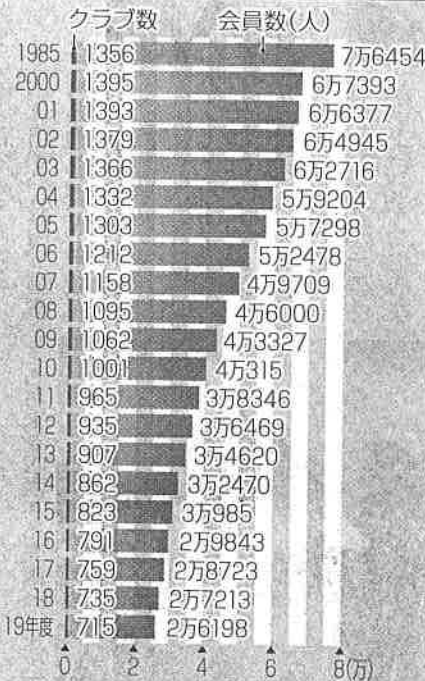


高齢者のための組織「老人クラブ」の衰退が著しい。本県の加入率は1977年の49.5%をピークに年々下がり、本年度は県全体が9.0%、高知市は4.9%となった。関係者は「このままでは消滅しかねない」と危機感を募らせる。

本県加入率9%

本県の老人クラブ数と会員数の推移



※会員数については一時期、高知市と大月町の老連が県老連に未加盟だったため、3者の公表数を本紙が合算した

違和感強い「60歳以上」

衰退を止めるため、全国老連は2014年度から5年計画で「100万人会員増強運動」を実施。積極的な声掛けを奨励したが、結果は逆に105万人、老クは以前から「ま

てない。

減。47都道府県で増加は皆無。本県でも6272人減った。全国老連はこの7月、運動の総括を出したが、それによると、単位老クの17%が「知らなかった」「取り組まなかった」と判明。「組織存続への危機感を禁じ得ない憂慮すべき事態」と危惧している。

ただ、魅力が薄れたといっても、行動範囲の限られた人にとっては老クは貴重な存在。「いきいき百歳体操は人気が高く、高齢者の健康維持に役立っているのは間違いない。老人クラブがなくなったら大変です」と高知市老連の浜田裕事務局長(65)。団塊の世代が全員、後期高齢者(75歳以上)となる2025年を「ヤマ」と見ており、「こ

老人クラブ

戦後、各地で誕生し、1962年に全国老連設立。健康・友愛・奉仕活動を柱に、知識や経験を生かし、地域を豊かにする社会活動の展開なども期待される。63年、老人福祉法施行で、老クへの行政支援が決まり、1クラブに年間数万円の活動費が出ている。

高知「新老人の会」

健康と医療を考えるフォーラム

【日時】10月1日(土) 14時～16時
【会場】高知市立市民会館
【入場料】無料
【内容】健康と医療を考えるフォーラム
【申込】不要
【問い合わせ】高知市健康福祉課 097-821-2111

冤罪な

1967年に落男性が殺害された事件」の犯人として服役した後に罪が確定した桜井(72)を囲むイベントが13、14の両日、高知市立市民会館で開かれた。主催は、仙台市

ビキニ控訴審12月判決

国賠訴訟 高松高裁で結審

1954年に米国が太平洋・ビキニ環礁で新たな文書を出してき

トンガ選手 大きい!

ラグビーワールドカップ(20日開幕)に向けて本県で事前キャンプを張るトンガ代表の選手が21日、県



合戦」などで交流した児童と選手はすぐに打ち解け、ハイタッチで喜び合う光景